

依存症の理解を深めるための

トーク&音楽ライブイベント

みんなで考えよう 依存症のこと

アルコール、薬物、ギャンブル等の依存症は
誰でもなる可能性がある病気です。
みんなで一緒に、依存症について考えてみませんか。



Butterfly
Heart

ButterflyHeartは
依存症からの回復を応援する
シンボルです

2025年2月26日 水 18:30~20:30 予定

開催方法	●ハイブリット開催	会場開催	オンライン配信	●入場、配信視聴どちらも無料	
会場開催	LUMINE 0〈ルミネゼロ〉 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷五丁目24番55号 NEWoMan Shinjuku 5F (アクセス情報) https://www.lumine.ne.jp/luminezero/access.html 事前申込制:こちらからお申し込みください			オンライン配信	YouTubeチャンネル 「依存症なび」より配信予定! https://www.youtube.com/@%E4%BE%9D%E5%AD%98%E7%97%87%E3%81%AA%E3%81%B3/streams 事前申し込みは不要です

※受付は先着順とし、申込者数が定員に達し次第、受付を終了いたしますので、お早めにお申し込みください。

出演者

スペシャルライブ
あります!

司会



相席スタート
山崎ケイ 山添寛
依存症啓発サポーター



USU
ラッパー



宙也
ボーカリスト



塚本堅一
元NHKアナウンサー



ダンブ松本
プロレスラー
タレント



おおたわ史絵
総合内科専門医・
法務省矯正局
医師



松本俊彦
国立研究開発法人
国立精神・神経
医療研究センター
精神保健研究所
薬物依存研究部
部長



田中紀子
公益社団法人
ギャンブル依存症
問題を考える会
代表

※内容や出演者等は予告なく追加・変更となる場合がございます。

依存症は「回復できる病気」です。

依存症は決して遠い世界の話ではなく、自分にも身近な人にも起こり得る病気です。依存症への偏見・差別が、本人や周囲の人に「認めたくない」という意識を生み、正しい認識に至らない状況に陥ってしまいます。依存症は人間性の問題ではなく病気であり、正しく認識し、適切な治療や支援を受ければ回復は可能です。

また、全国各地には依存症の不安や問題を抱えている人やその家族が相談できる場所があります。一人で悩まずに、まずは相談することが大切です。

厚生労働省の依存症の取組

現在、依存症が適切な治療とその後の支援によって回復が可能な疾患であることについて、正しい理解が進んでおらず、偏見・差別等が依存症を抱える方々やその家族を適切な治療・支援から遠ざけるという課題があります。厚生労働省では、依存症に関する正しい知識を普及啓発し、理解を深めることで、依存症に対する偏見・差別を解消し、依存症を抱える方々や家族が適切な治療・支援につながるよう促すことを目的に、啓発事業を実施する運びとなりました。

当日のイベントの様子は「YouTube」で生配信予定！
イベントの情報やコンテンツはXまたはHPをご覧ください。

X



イベント最新情報は
こちらをチェック！

特設サイト



依存症啓発に関する
様々なコンテンツを
公開中！

YouTube



イベントの様子を生配信予定！
そのほかにも
動画コンテンツをご紹介します！

お問い合わせ先

依存症の理解を深めるための普及啓発事務局（株式会社時事通信社内）

担当：金子 ☎ 03-3524-6087 📠 03-3545-1125

✉ all-about-izonsho@jiji.co.jp